

令和7年12月15日

各高等学校校長様

秋田県剣道連盟会長 小松 誠

(公印省略)

秋田魁新報社社長 佐川博之

(公印省略)

秋田県高等学校体育連盟会長 中田善英

(公印省略)

第53回 魁星旗争奪全国高校勝抜剣道大会の開催について

標記大会も年々隆盛を極めてまいりました。これもひとえに関係各位のご理解あるご指導、ご協力の賜と深く感謝しております。

今年度も下記大会実施要項により開催することになりました。

貴校選手の参加につきまして、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

記

別添 1. 大会実施要項

2. 大会申込書

3. 宿泊・弁当要項

4. 宿泊・弁当申込書

第 53 回 魁星旗争奪全国高校勝抜剣道大会実施要項

1. 主 催

秋田県剣道連盟 秋田魁新報社 秋田県高等学校体育連盟

2. 後 援

全日本剣道連盟 東北剣道連盟 秋田県 秋田市 秋田県教育委員会
秋田市教育委員会 A B S 秋田放送

3. 期 日

(1) 審判・監督合同会議 令和 8 年 3 月 29 日(日) 8 時 00 分 (小道場)

(2) 開会式 3 月 29 日(日) 9 時 00 分

(3) 競技 3 月 29 日(日) 10 時 15 分

試合女子 1・2 回戦

試合男子 1 回戦

3 月 30 日(月) 9 時 00 分

試合女子 3 回戦～

試合男子 2 回戦～

3 月 31 日(火) 9 時 00 分

試合女子・男子

ベスト 16～決勝

(4) 閉会式 3 月 31 日(火)

※1 全国選抜出場校は、大会 1 日目に試合を行わないよう配慮する。

全国選抜出場校、シード校（前年度ベスト 8）以外は大会 1 日目に試合があるのでご注意ください。

※2 試合日程等の詳細については抽選会後にお知らせいたします。

抽選会 2 月 18 日（水）

4. 会 場

秋田県立武道館

秋田市新屋町字砂奴寄 2-2

TEL 018-862-6651

5. 試合規則及び方法

- (1) 全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則・審判細則」並びに「全国高体連剣道専門部申し合せ事項」、「本大会申し合せ事項」による。
- (2) 試合はすべてトーナメント法による。
- (3) 試合は5人制による勝抜法によって行い、勝者は続けて試合を行う。
ただし、4人、3人でのチームの編成も認める。
4人チーム編成の場合は、先、中、副、大とする。
3人チーム編成の場合は先、中、大とする。(2人以下では参加できない)
- (4) 合同チームの参加を認める。(別紙魁星旗争奪全国高校勝抜剣道大会、魁星旗争奪全国高校女子剣道大会における合同チームの取り扱いについて参照)
- (5) 試合時間は4分とし、勝負が決しない場合は引分けとする。
大将同士は引分けなしで、延長戦は4分区切りで行う。
準々決勝以上は一方の大将が出場した場合、引分けなしで延長戦は4分区切りで行う。延長戦が継続する場合は2回ごとに「休息」、「休憩」を繰り返し行う。
- (6) マウスシールド（マウスガード）か面マスクのどちらかを必ず着用する。

6. 参加資格

- (1) 各都道府県連盟に登録されている者。
- (2) 各都道府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、各高校剣道部に所属している男子生徒。
- (3) 年齢は、平成19年(2007年)4月2日以降生まれたもので(令和7年度に第1、2学年在籍者)、ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成は、全日制と定時制の生徒の混成は認めない。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合はこのかぎりでない。
- (6) 1校1チーム（監督1名 選手5名 補員2名）
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (8) 外国チームの参加については主催者の判断による。

7. 参加申込

- (1) 秋田県剣道連盟HPより申し込みフォームにて申請すること。添付のチーム写真は、剣道具を着用し監督を含めたもの。(保存形式は「JPG」ファイル容量は1MB以下)
- (2) 大会参加申込書(学校長印のあるもの)と、参加料の振込書(写しも可)を郵送すること。
- (3) 郵送先

〒011-0945 秋田市土崎港西 5-11-10

秋田県剣道連盟宛 ☎ 018-838-1783・FAX 018-845-3255

※申込締切 令和8年1月28日(水)正午必着

8. 参 加 料

- (1) 参加料 1チーム 20,000円
- (2) 納入期限 申込書と同じ
- (3) 納入方法

- ・各出場校で下記口座に振り込むこと。(振込手数料は申込者負担)
- ・振込先

指定銀行	北都銀行 泉支店 (支店番号 100)
口座番号	普通 1006293
口座名義	かげやアキタケンケンドカレンメイ カイショウ コマツ マコト 魁星旗秋田県剣道連盟 会長 小松 誠

※ 振込の際、「学校名・県名」を略式で記載。

(例: 秋田東高等学校・秋田県⇒アキタヒガシ/アキタケン)

- ・金融機関発行の振込書を領収証とする。
- ・申込後の不出場による参加料は返金しない。

※緊急事態等により大会が実施できなかった場合にのみ振込手数料を差し引いた金額を返金します。

9. 表 彰

- (1) 優勝校には優勝旗、賞状および賞品を授与する。
- (2) 第二位、第三位(2校)に賞状および賞品を授与する。
- (3) 優秀選手に賞状および賞品を授与する。
- (4) 勝抜賞を授与する。(5人抜き…以後5人単位)
- (5) 一位から三位までの監督に優秀監督賞を授与する。
- (6) 入賞校(一位から三位)は、閉会式に参加すること。

10. 選手の変更について

- (1) 選手の変更・補充については、所定の用紙（選手変更用紙：抽選会後HPからダウンロードできる）で申し込む以外は受け付けない。正選手が出場不能になった場合は、その選手のところに補員を入れて補員の補充（2名まで）を認める。
- (2) 選手の順番は変更できない。
- (3) 選手と補員の交代は各試合場の審判主任に口頭で申し出る。
- (4) 1度交代した選手は本大会中再出場できない。但し、負傷または事故者として処理された者は、所属チームの出場可能選手が5人を欠く場合に限り、医師及び審判員（審判主任）の判断により、その後の試合に再出場できる。

11. 宿泊

東武トップツアーズ株式会社・秋田支店が斡旋。申し込みは、宿泊申込書により行う。

※配宿人数に限りがあり、宿泊先が用意できない場合があります。

12. 安全対策

- ・各自健康管理には充分留意して、本大会に参加すること。
- ・大会本部にて応急処置はするが、他は責任を持たないので、各学校でスポーツ傷害保険等に加入すること。
- ・緊急連絡用として大会開催中でも確認できる、メールアドレスと携帯電話番号を申込書の記入欄に必ず記載すること。
- ・新型コロナウィルス感染者が確認された場合は大会本部に連絡すること。
- ・竹刀計測は行わないでの、剣道用具確認証、竹刀検査完了届（HPからダウンロードできる）を提出すること。

13. 連絡事項

- (1) 組合せ抽選会は、**2月18日(水)**に実施。
- (2) 組合せについては、HPに掲載する。
- (3) 大会参加選手は垂に学校名及び名前を標示し、赤白の目印を持参すること。
- (4) 問い合せ 秋田県剣道連盟 ☎ 018-838-1783・FAX 018-845-3255
火～金の午前10時～午後4時まで
土・日・月・祝と上記時間帯以外はご遠慮下さい。

14. 錬成会

- ・本大会に参加する学校のみ、参加できる。（ただし、1チームとする）
- ・1日目、2日目（26日、27日）は3,000円、3日目（28日午前のみ）2,000円を大会参加料と同時に合計金額を納入のこと。（金額の違いにご注意下さい）
- ・申込後の不出場による参加料返金はしない。
- ・審判旗、赤白の目印、ストップウォッチを持参すること。

15. 個人情報の取り扱いについて

- ・申込書に記載される個人情報は、主催者が実施する大会運営のために利用する。
 - ・上記の個人情報及び大会の模様は、新聞・映像・ホームページ等の媒体に公表するため、マスコミ関係者に必要な個人情報を提供することもある。
- 以上を承諾のうえ、申込書を提出すること。

16. 本大会におけるビデオ撮影等において

本大会における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとする。

- (1) 会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、主催者から許諾を得て行う場合はこの限りではない。
- (2) 会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないように配慮すること。
- (3) 会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、主催者から許諾を得て行う場合はこの限りではない。

17. その他

監督・審判員は3月29日（日）、8時からの審判・監督会議に参加すること。